

2016年(平成28年)11月9日(水) 第18回 例会 (通算2724回)



人類に
奉仕する
ロータリー

Weekly Report No.2605

Rotary International District 2580

石垣ロータリークラブ



地区ガバナー: 上山 昭治氏

石垣ロータリークラブ

RI 会長: ジョン・F・ジャーム

「出会いを大切に」

ロータリーレート \$1=¥102

石垣ロータリークラブ55年のあゆみ

1976~1977年度



十六代会長 砥板 芳三

副会長	西表 孫知	幹事	富川 盛博
副幹事	浦崎 英一	会計	喜友名 盛包
会場監督	仲井間 勇	クラブ奉仕	西表 孫知
社会奉仕	下地 恵光	職業奉仕	奥平 広一
国際奉仕	マリオ・C・ハーベリー		

- 創立 15 周年記念事業として市指定海水浴場にトイレ併設のシャワー室をつくり市へ贈呈した。
- 遠隔地クラブ友愛委員会会員親善訪問(来訪者 15 名。1976.11.12)
- 北海道・砂川ロータリークラブと友好クラブ締結

《社会情勢》

- 1977 年
- ・史上最大の惨事台風 5 号(瞬間最大 70.2 ㎧)
 - ・クロチョウ貝の人工受精に成功
 - ・八重高陸上部全県制覇
 - ・全国ダイヤル化で離島区が解消



1976~77 年度 RI 会長
ロバート・A・マンチェスター
(米国・ヤングスタウンRC)

【RIテーマ】

“SERVICE” I BELIEVE IN ROTARY

「奉仕」ロータリーを私は信奉する

ロータリー財団 100 周年おめでとう!

会 長	: 前木 繁孝	副 会 長	: 大浜 一郎	幹 事	: 前原 博一
副 幹 事	: 宮城 早人	SAA・出席	: 遠藤 正夫	情報・会報	: 宮良 薫

例会日 水曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル日航八重山(0980)83-3311
 事務局 〒907-0013 石垣市浜崎町 1-1-4

TEL/FAX(0980)83-2917
 URL <http://ishigaki-rotary.jimdo.com>
 E-mail ishirotyar@ninus.ocn.ne.jp

— . . . — **第2723回 2016年11月2日(水)例会報告** — . . . —

- 司会進行：大城 文博
- ロータリーソング：君が代・四つのテスト
- ソングリーダー：前原 博一
- ゲスト：前木のり子氏・大瀧琴美氏
- メイクアップ：大瀧達也・新 賢次
- 出席報告

会員総数 41名 出席義務会員 40名
 出席数 23名 欠席数 17名
 出席率 57.50%(11月通算出席率 57.50%)

 **本日のここにこ**

	小 計	累 計
BOX	¥6,000	¥79,000
コイン	¥5,330	¥65,223
合 計		¥144,223

- 宮良榮子様、本日は卓話ありがとうございました。
 そして希望ヶ丘創立 20 周年、誠におめでとうござ
 います。 (前木 繁孝)
- 宮良榮子様、希望ヶ丘創立 20 周年おめでとうござ
 います。 (渡久地 明)
- IM 大会お疲れ様でした。 (大浜 勇人)
- 11 月 5 日バースデー健康に感謝 (宮良 榮子)
- 久米島マラソン完走しました。 (米盛 博和)
- 出張で参加できません、残念です。益々のご活躍
 と希望ヶ丘・ばすきなよおのご発展をお祈り申し上
 げます。 (大瀧 達也)
- IM 大会二次会の残金(参加者一同)

幹事報告

- ・各テーブルにある台北大同 RC の週報に 10/14
 の例会に石垣 RC が参加しましたが、その時の
 写真が掲載されております。
- ・先週の IM 大会のお礼の文書が来ています。
- ・来年の 2 月 2 日に地区大会があります。登録締
 め切りが 11 月 16 日になっておりますので、ぜ
 ひご参加よろしくお願い致します。

会長挨拶：前木 繁孝



早いもので、もう 11 月に入
 りました。ちょうど 4 ヶ月が
 終了した所です。残り 8 ヶ
 月になりまして、そろそろ
 次にバトンタッチする段取
 りを始めなければならない
 時期です。

先日の IM 大会、沢山の皆様にご参加いただき
 ありがとうございます。我々が座っていた前の
 席が 3 列ずらっと空いていたんです。那覇クラブ
 は少なく、ちょっと淋しく思いました。やっぱ
 り IM が活気があって、石垣から行っても価値が
 あるという事だと思うんです。我々石垣 RC だけ
 でも結束を固めて、楽しいロータリーを作り出
 していきたいなと思いました。

本日は会員卓話です。宮良榮子さんが先日 ANA
 インターコンチネンタルホテルで希望ヶ丘 20 周
 年のお祝いをされました。その希望ヶ丘の 20 周年
 を迎えて、これまでのご苦労話やこれからの展望
 を語って頂けるものと思います。よろしくお願い
 致します。

会員卓話：宮良 榮子氏

社会福祉法人希望ヶ丘 理事長

～希望ヶ丘 20 周年に至るまで～



私は今から 51 年前、デイゴの花もほころびる春
 の頃、沖縄本島から喜び勇んでお嫁に参りました。
 来てみたら行事の多さ、考えられないような古い
 家で、兄弟が 6 名で姉が 4 名、妹が 1 名で、女性
 の中の一人息子でした。その中で、お陰様で今、
 私も強くなっているんじゃないかと思えます。主
 人は高校大学とずっと畜産、獣医大学を卒業して
 日本復帰と同時に自分で牛をやるようになって、
 伊野田で大きな牧場を開いて牛飼いをしていま
 した。私はユニフォームとか全日空ホテルの厨房の
 帽子とか、エプロンを縫って納品したりしていま
 した。義理の父とは 7 年間、母とは 22 年間寝食を
 共にして参りました。義母は後の 10 年間は、物忘
 れがひどくなり、食事をしてはまだ食べてない
 と言う事から始まり、深夜徘徊する母を一晩中捜し、
 警察の方にお世話になったことも何度かありまし
 ました。一番困ったのがオムツでした。今のように紙
 おむつがない時代です。最後は子ども達の布団ま
 で使い切りました。3 年間は母を真中にして主人
 と三人で就寝した事は、今でも懐かしい思い出と
 なっています。あの頃は子ども達も一緒におばあ
 ちゃんのお風呂を入れたり、家族みんなで世話を
 していたので、嫁の立場の辛さより、この両親と
 一緒に過ごした時の、子ども達のやさしさ、与え

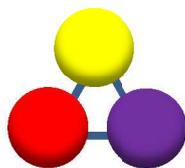
る影響というのは、大きなものをもらっているなど、今、私は思います。

本当に介護というのは大変です。きれいごとではないんです。けれども終わってみて、考えると私は幸せ、本当に母の介護をさせてもらって、88歳の大往生でしたけど、家族親戚皆で送る事ができました。当時はどの家庭でも自宅で看取る事は特別なことではありませんでした。これからの時代はいやおうなしに奥さんも一緒に働かないといけない時代が来るだろうなど、その時、私は何ができるだろうと考えた時、私は沖縄本島でおじいちゃん、おばあちゃんに育てられたので、やっぱり石垣のおじいちゃん、おばあちゃんを私が看ないといけない、これから到来する高齢化社会に必要な施設をつくりたいという想いになりました。

それから準備しまして平成5年に沖縄県に行つて、寝たきりにならない施設ケアハウスを造りたいと言いましたら、ダメだとすぐ帰されました。それであの頃私は主人1人を頼つて石垣に来たので、親戚もなければお友達も全くいないわけです。たまたま商工会に入らせて頂きまして、商工会のお蔭でいろんな人のご縁があつて、県の方との繋がりができて3年がかりで社会福祉法人希望ヶ丘を設立出来ました。どうしてこれが出来たかというやはり男の人の力、男の人というのは、いるだけで力強いんです。男性がいるだけで締まるんです。女性もそうです。女性の中に男がいるだけで締まる。ですから男は男の持ち分があるし、女は女の持ち分という事で、私もこんなに威張つて自慢げに話しておりますが、実は裏で主人が手綱を引いてくれていると思います。

まず理念を決めました。「1つ私たちは、温かい家庭的な雰囲気大切にします。1つ私たちは、常に自立生活の向上と安らぎのある生活環境づくりに努めます。1つ私たちは、地域福祉と共に高齢者のためのユートピアをめざします。」この3つを掲げました。そしてお年寄りほどの位置づけにしようかと思つた時、私はマークが一番いいなと思ひまして、社会福祉法人希望ヶ丘のマークを設定しました。紫色：最も高貴な色として古くから使われている色。

私たちはこの色を「高齢者」（尊い老人の意）として表現します。



『尊い人』。黄色：黄金色と言われます、自然との調和を表している色（人・物・金／身体的・肉体

的・精神的な豊かさ）『豊かさ』。赤色：生命の源である（エネルギー）を表す色。情熱や愛を以て仕事をする私たちの姿勢を表現します。『感謝』。そして当法人希望ヶ丘は平成8年9月18日沖縄県初の「ケアハウスばすきなよお」を開所致しました。初めから順調な運営ではありませんでした。オープニングはいろんなマスコミが来て、600名くらいのお客様にお祝いに駆けつけて頂いて、華々しくオープンしましたが、入居されたのはたった1人からでした。一人一人の入居者に満足のいくサービスを提供しようと、厨房から介護職まで一丸となって、その方1人の喜ぶ顔が見たくて一生懸命介護したことを、今でも懐かしく思い出されます。平成12年4月介護保険導入と共に、隣接地にデイサービスセンター及び在宅介護支援センターを開設しました。この施設は日本自転車振興会より一部補助金を頂きまして、ゆりヶ浜は建設させて頂きました。平成19年7月には市内ヘルパーステーションを開設し在宅福祉の増進に寄与させて頂いています。ヘルパーさんが施設に入居できない方のお食事を作ったり、そういう活動をさせて頂いています。石垣市の受託事業としまして「石垣がんじゅう教室」は今年で16年目になります。今後も増大する福祉ニーズに対応するべく介護職員の人材育成が大きな課題ではありますが、私どもには、ここにお集まりの方を含め、社会福祉法人希望ヶ丘を20年かけて、地域の方が育てて下さつたと思います。

先ほど会長からANAインターコンチネンタルホテルで20周年のお祝いのお話をされていましたが、実は女性の皆様と歴代の会長さんをお招きさせて頂きました。私共のちっぽけな法人がホテルで記念式典祝賀会が出来るわけがないんです。それは平成27年3月に創立40周年を迎えられた株式会社日健総本社がばすきなよおの隣接地に石垣島生産基地として進出できた喜びと橋幸夫先生の講演会を地域の皆様が喜んで下さればという事で、森伸夫社長からの素敵なプレゼントで「橋幸夫先生の記念講演会」の開催となり、私たちも実行委員会を開きまして、そうであれば式典もここで一緒にやった方がいいんじゃないかと言う事で、便乗する形で式典から祝賀会まで一緒にやらせて頂きました。自分達が自らホテルを貸し切つてやるというのは、とても出来ない事で本当にいいご縁でこのように今回は20周年を迎えさせて頂い

ております。

私は3つ誇るのがあります。1つ、素晴らしい役員会、家族会地域の皆様に恵まれたこと。1つ、たくましくて心優しい職員に恵まれていること。1つ、本当に緑豊かな素晴らしい施設に恵まれている事が、私の自慢であります。

男性の皆様にお願ひがあります。私がどうしてここまで来れたかと言うと、主人はいつも何かしても「ありがとう」と言うんです。お父さん御飯ですよと言うと「ありがとう。」何か持って来ても、「ありがとう。」「きれいだね」とか言ってくれるんです。皆さん奥様にありがとう言ってますか。「髪型変わったんじゃない？」とか「今日はきれいよ」という言葉で女性は嬉しいんです。今日帰ったら奥様にちょっと変わった所は「きれいだね」とか声をかけて下さい。何かしたら「ありがとうね」「ありがとう」の言霊はすごいですから、お互いに「ありがとう」を言いましょ。

今日はつたない私の自慢話になりましたが、後ろにはちゃんと主人がいて手綱を引いてくれるから、今の私があるという事を、皆さんにお伝えしたいという事、子ども達にも助けられています。ロータリーに毎週来て、厳しい時には一人一人の顔を見て、皆様の元気をいただいて、私は乗り切りました。ロータリーはすごくパワーのある所なんです。ここで改めまして、石垣 RC の会員の皆さん本当にお世話になりました、ありがとうございました。これからご指導よろしくお願ひ致します。

アトランタ国際大会のご案内

2017年6月10日～14日

早期登録で割引がありますので、参加ご希望の方はお早目に Web からご登録ください。

2016年12月15日 340ドル

2017年3月31日 415ドル

2017年6月14日 490ドル



～例会風景～



サプライズで
ケーキを用意しました。

